

科学研究費・基盤研究 (A)「拡張された空間点過程と災害の数理モデル」

研究代表者：鎌倉稔成 (中央大学) 課題番号 (26240003) によるシンポジウム

1 日目 2014年12月21日(日)

12:30 受付開始

13:00 ～ 14:30 セッション 1

- | | |
|---------------|---|
| 13:00 ～ 13:10 | 災害データの分析に必要な統計モデル
鎌倉稔成 (中央大学) |
| 13:10 ～ 13:30 | Statistical testing for spatio-temporal stationary random fields
矢島美寛 (東京大学) |
| 13:30 ～ 13:50 | 経験ベイズモデルの超母数の最大ベイズ尤度推定
柳本武美 (中央大学), 大西俊郎 (九州大学) |
| 13:50 ～ 14:10 | 楕円曲線による災害被害規模の推定
作村建紀, 吉田敦, 鎌倉稔成 (中央大学) |
| 14:10 ～ 14:30 | 隠れマルコフモデルによる東日本大震災の考察
酒折文武, 黒澤大樹, 嶋村海人, 畠山響 (中央大学) |

15:00 ～ 16:40 セッション 2

- | | |
|---------------|--|
| 15:00 ～ 15:20 | ツイッター情報を活用した減災支援システムの構築へのオープンリソース活用
船山貴光, 山本義郎 (東海大学) |
| 15:20 ～ 15:40 | Poincaré Cone を利用した津波の強度推定
永井利昌, 鎌倉稔成 (中央大学) |
| 15:40 ～ 16:00 | 活断層の方向統計学に基づく解析
秋元良友, 鎌倉稔成 (中央大学) |
| 16:00 ～ 16:20 | 遺伝子多様性・保健領域におけるデータ解析
冨田誠 (東京医科歯科大学) |
| 16:20 ～ 16:40 | 福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の時空間分布
栗原考次, 石岡文生 (岡山大学) |

17:00 ～ 18:00 総合討論

18:30 ～ 20:30 懇談会

2 日目 2014 年 12 月 22 日 (月)

9:30 ~ 11:10 セッション 3

- | | |
|---------------|--|
| 09:30 ~ 09:50 | 不確実な情報を取り込んだ治水計画と避難行動
諸岡良優, 吉見和紘, Chao-Wen WANG, 山田正 (中央大学) |
| 09:50 ~ 10:10 | A study of the characteristic of rainfall-induced landslides on Mountain area
Ka RYU, Chao-Wen WANG, Kazuhiro YOSHIMI, Tadashi YAMADA (Chuo University) |
| 10:10 ~ 10:30 | シンボリックデータ解析法を用いた竜巻データの解析
阿部寛康, 宿久洋 (同志社大学) |
| 10:30 ~ 10:50 | 多変量正規性の検定における可視化について
中川重和 (倉敷芸術科学大学), 橋口博樹, 仁木直人 (東京理科大学) |
| 10:50 ~ 11:10 | 時空間 ETAS モデルを用いた余震活動の確率予測
近江崇宏, Maximillian J. Werner, 尾形良彦, 合原一幸 (東京大学) |

11:30 閉会のあいさつ